

一般社団法人 日本印刷産業連合会・学校法人 日本プリンティングアカデミー 共催

印刷人育成オープンセミナー2019

～現経営者と次代を担う経営幹部向けプログラム～

昨今のIoT、AI、ビッグデータなどのデジタルシフトへの波は、印刷会社の経営に多大なる影響を及ぼしています。

日本印刷産業連合会と日本プリンティングアカデミーでは、このような劇的に変化する経営環境に対して柔軟、かつ俊敏に対応できる経営者の育成に向けたオープンセミナーを毎年開催しています。

2019年度は、デジタルプレスを起点とした新たなビジネスへの展望や次なるハードルに対する準備が欠かせない「働き方改革」に目を向けるとともに、中小企業支援諸施策の有効活用と今知っておくべき知的財産に関わる最新知識を学びます。

現経営者の皆様、そしてこれから経営を担っていく経営幹部、取締役の皆様、また管理職の皆様には是非受講いただきたいプログラムとなっております。ご参加お待ちしております。

- 開催日時：第1日目 2019年10月09日(水) 10:00～13:30(開場:9:30)
第2日目 2019年10月10日(木) 9:00～12:00
- 会場：日本印刷会館 2階 202・203会議室
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
TEL 03-3553-6051
- 参加費用：無料
- 募集人員：60名 (定員になり次第締め切りとさせていただきます)
- 申し込み：日本印刷産業連合会Webサイトより申込み受付中
<https://www.jfpi.or.jp/topics/detail/id=4417>
4セッションをセットで受講いただくことが原則ですが、1セッション単位での受講も可能です。

特典

セッション4を受講される方には、テキストとして「こんなときどうする?! 知的財産アドバイス」第2巻 (定価: 会員・賛助会員2,000円、一般3,000円) をプレゼント!
(定価は消費税抜き価格)

セッション・開催日時	講義名称・内容・講師
Session 1 第1日目 10月09日(水) 10:00～11:40	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルプレス設備活用に向けたマーケティングとデジタルワークフローの構築 デジタル印刷機を設備した場合、あるいはこれから設備する場合に、この設備を効率的にまわしていくにはどうしたら良いのか? デジタル印刷機を活かせる市場(マーケット)とは? これからの印刷会社経営に欠かせないデジタルプレスに焦点を当て、狙うべき市場(マーケット)とデジタル印刷機とを橋渡しするためのデジタルワークフローの構築に関するポイントについて、「働き方改革」とも関連付けて解説する。 ■ 講師：日本プリンティングアカデミー 理事長 花井 秀勝 氏 (フュージョン株式会社 代表取締役会長) 株式会社バリューマシニングインターナショナル 取締役副社長 宮本 泰夫 氏
Session 2 第1日目 10月09日(水) 12:30～13:30	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中小企業支援施策の戦略的有効活用～経営相談から事業承継まで会社のサービスを使い切る!～ 事業環境の目まぐるしい変化の中で、どのように効率的な経営をめざしていけばいいのか? メインバンクには相談しづらい、コンサル会社に支援してもらっても予算はない。そんな経営者の良きパートナーとなるのが、中小企業振興公社。経営相談はもちろん、各種補助金の活用方法から、企業再生、事業承継に至る無料で受けられる様々なサービスを戦略的に有効活用することで企業経営に活かす機会を提供する。セミナー終了後「ミニ相談会」で個別相談も可能。 ■ 講師：公益財団法人東京都中小企業振興公社 総合支援部総合支援課 統括主任 中川 祐一氏 他
Session 3 第2日目 10月10日(木) 9:00～10:20	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「働き方改革」、次なるハードルへの準備はできていますか? 今年4月から制度化された5日間の有給休暇の取得義務。でもこれはまだ序の口。中小企業に対して来々4月からは残業の上限規制、更には2021年4月からは「同一労働同一賃金」の制度化というハードルが待ち受けている。この2つの制度が企業経営に与えるインパクトは甚大。違反すると罰則の対象となる残業時間規制への対応のポイントと、正社員・パート社員の処遇から「同一労働同一賃金」の制度の本質を詳説、更に生産性向上に向けた事例を紹介する。 ■ 講師：特定社会保険労務士 小島 信一 氏
Session 4 第2日目 10月10日(木) 10:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"> ■ エッ! 「オリンピック」ってワード使っちゃダメなの!? 知財動向最新版 開幕まで1年を切った東京オリンピック・パラリンピック。今後、これまで以上に様々な印刷物にこの文字が躍ることになるが、印刷物を制作する場合等には要注意! 便乗広告とみなされると指摘を受けることも。また、昨年末著作権の保護期間が20年延長されたがどんな影響が? 日産連知的財産部編集の知財ハンドブック「こんなときどうする?! 知的財産アドバイス」第2巻(8月末刊行)をテキストに、知財全般知識のリマインドと最新知財動向を詳説する。 ■ 講師：日本印刷産業連合会 知的財産部会 部会長 萩原 恒昭 氏 凸版印刷株式会社 顧問

特典あり